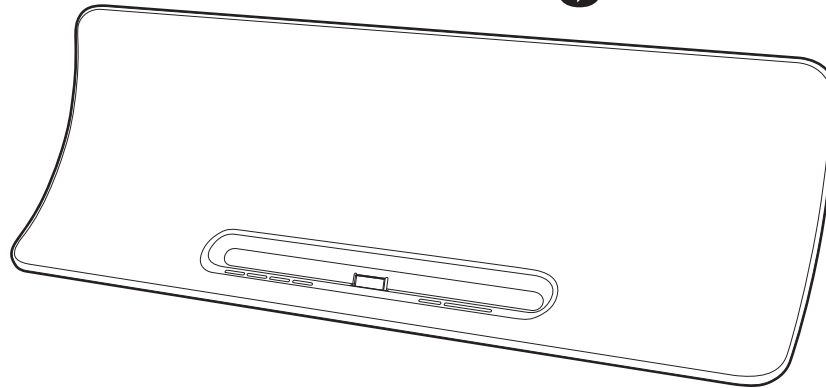


maxell

Bluetooth® アクティブスピーカー **MXSP-BT3000**

取扱説明書 保証書付

Ver. 1.0



このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使い
ください。

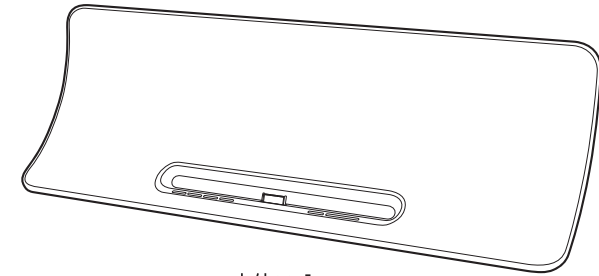
また、この取扱説明書(保証書を含みます)は大切に保管してください。

目次

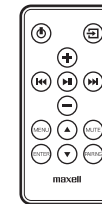
1. 梱包品の確認	2
2. はじめに	3
3. 安全上のご注意	4
4. 特長	9
5. 対応機種	10
6. 各部の名称と機能	11
7. 準備をする	12
8. Dockコネクタに接続して音楽を聴く	13
9. Bluetooth接続で音楽を聴く	14
10. その他の機器で音楽を聴く	16
11. iPod/iPhone/iPadの充電機能	17
12. 故障かな?と思ったときは	18
13. 主な仕様	19
14. 保証とアフターサービス	20

巻末 製品保証書

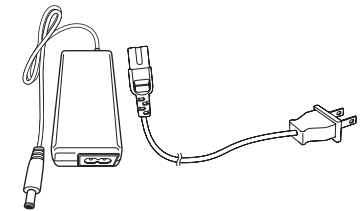
1. 梱包品の確認



本体 × 1



リモコン(電池CR2025 × 1個付) × 1



ACアダプタ(電源コード付) × 1



取扱説明書(保証書付) × 1

2. はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- 製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をご確認ください。
- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。




免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

3. 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。




表示の説明

 危険	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷 ^{*1} を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
 警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると人が傷害 ^{*2} を負う可能性または物的損害 ^{*3} が発生する可能性があること」を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

警告

水にぬらさないでください。

風呂場、台所、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また加湿器を過度に効かせた部屋や、雨・雪・水がかかる場所での使用は特にご注意ください。火災・感電の原因になるおそれがあります。



みずぬれ禁止

修理や改造、または分解しないでください。

火災、感電、またはけがをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。



分解禁止

異常時は電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出た場合、変なにおいや音がする場合、水や異物が内部に入った場合、本機器を落下させた場合はすぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。



電源プラグを抜く







いたんだ電源コードは使用しないでください。








電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったりしないでください。また重いものをのせたり、本体の下敷きにならないようにしてください。芯線が露出したり断線した場合は、必ず新品のACアダプタに交換してください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。



禁止










 警告	
<p>誤った方法で設置・使用しないでください。 本機をさかさまにしたり、風通しの悪い場所で使用したりしないでください。また、通気性の悪い場所へ押し込まないでください。</p>	 禁止
<p>雷が鳴り出したら使用しないでください。 感電の原因になるおそれがあります。</p>	 感電注意
<p>指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 本製品のACアダプタの入力電源電圧は交流100～240ボルトです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。感電・火災の原因になるおそれがあります。</p>	 禁止
<p>本機の落下時、破損時は必ず販売店に点検を依頼してください。 そのまま使用すると、感電・火災の原因になるおそれがあります。</p>	 点検を依頼
<p>電源プラグにホコリがつかないようにしてください。 電気の火花がホコリに引火し、火災の原因になるおそれがあります。定期的にゴミやホコリを取り除いてください。</p>	 電源プラグを清掃
<p>電源プラグは目に見える位置で、手が届きやすいコンセントに差し込んでください。 万一の際、すぐに電源プラグを引き抜けるようにしてください。</p>	 電源プラグは見える位置に
<p>本製品の上にものを置かないでください。 本製品の上に花びんや植木鉢、化粧品や薬品、飲料水などが入った容器、および小さな貴金属やプラスチック、木片などを置かないでください。水や異物の混入は感電・火災の原因になるほか、接触面の外装が破損するおそれがあります。</p>	 禁止
<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になるおそれがあります。</p>	 ぬれ手禁止
<p>直射日光が当たる場所や、異常に温度が高くなる場所へ置かないでください。 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。</p>	 禁止
<p>湿気やホコリの多い場所へ置かないでください。 加湿器のそばや調理台の近く、その他ホコリの多い場所に設置しないでください。回路がショートして、火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止
<p>ACアダプタを布やカバーで覆わないでください。 熱がこもり、ケースが変形し、火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止

 警告	
<p>付属のACアダプタ・電源コード以外は使用しないでください。 火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止
<p>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 差し込みが不十分のまま使用すると、感電やホコリの堆積による火災の原因となるおそれがあります。</p>	 電源プラグを確実に差し込む
<p>ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。 電源プラグを差し込んだ時、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止
<p>電源コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、感電・火災の原因となる場合があります。引き抜く場合にはプラグ部分を持って行ってください。</p>	 禁止
<p>医療機器やワイヤレスの使用が禁止されている場所で使用しないでください。 電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与える場合があります。病院内や鉄道の優先席などワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。</p>	 禁止

 注意	
<p>不安定な場所へ置かないでください。 ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因になるおそれがあります。</p>	 禁止
<p>薬物を使用しないでください。 ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装を拭かないでください。また接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。</p>	 禁止
<p>お手入れの際、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 安全のため、電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	 電源プラグを抜く
<p>外部機器の接続には取扱説明書をよくお読みください。 本機および、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切った状態で接続してください。</p>	 注意
<p>環境気温の急激な変化で、本機に結露が発生する場合があります。 正常に作動しない場合は、電源を入れない状態でしばらく放置してください。</p>	 注意
<p>小さなお子様の手が届かないように本製品を配置してください。</p>	 強制

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記注意事項を必ずお守りください。

⚠ 危険	
電池が液漏れしたとき 電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、速やかに医師の診断を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状が現われたときには、ただちに医師の治療を受けてください。	 禁止
⚠ 警告	
機器の表示に合わせ、+と-を正しく入れてください。	 強制
火、水の中に入れてください。	 禁止
充電しないでください。	 禁止
分解、加熱しないでください。	 禁止
コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。	 禁止
液漏れした電池は使わないでください。	 禁止
使いきった電池は取り外してください。 長期間使用しないときも取り外してください。	 禁止
指定された電池以外は使用しないでください。	 禁止

ワイヤレス使用上のご注意

本機は2.4GHzの周波数帯を使用しています。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止してください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社お客様ご相談センターまでお問い合わせください。
4. 本機は電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けています。したがって、本機の使用について無線局の免許は必要ありません。ただし製品の分解や改造、認証ラベルをはがすことは禁止されています。
5. 病院内や鉄道車内の優先席など携帯電話やワイヤレス機器の使用が禁止されている場所ではワイヤレスを使用しないでください。

4. 特長

● 簡単接続 Bluetooth 搭載

スマートフォンやタブレットなどとBluetoothで簡単接続。
ケーブルを接続することなく音楽などを聴くことができます。

● iPod/iPhone/iPad の充電・再生に対応

Dockコネクタを装備し、iPod/iPhone/iPadの充電や再生に対応しています。

● 総合出力 50W のハイパワーアンプ搭載

出力50Wのハイパワーアンプとハイプレッシャー大径バスレフポートを搭載し、迫力あるサウンドを再現します。

● アーク状のデザインが生み出す音響効果

「SoundArc Technology」の弧を描くパネル構造により音響エネルギーを反射、省スペースでインテリアにもマッチするスリムなデザインです。

5. 対応機種

iPod/iPhone/iPad 対応機種

本製品は以下の機種に対応しております。表示のない機種には対応しておりません。
(2012年7月現在)

iPad、iPad 2、iPad 3G

iPhone 3G、3GS、4、4S

iPod touch 2G、3G、4G

iPod nano 1G、2G、3G、4G、5G、6G

Bluetooth 対応機種

A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)に対応したBluetooth機器とワイヤレス接続ができます。

Bluetoothバージョン : Ver. 2.1+EDR

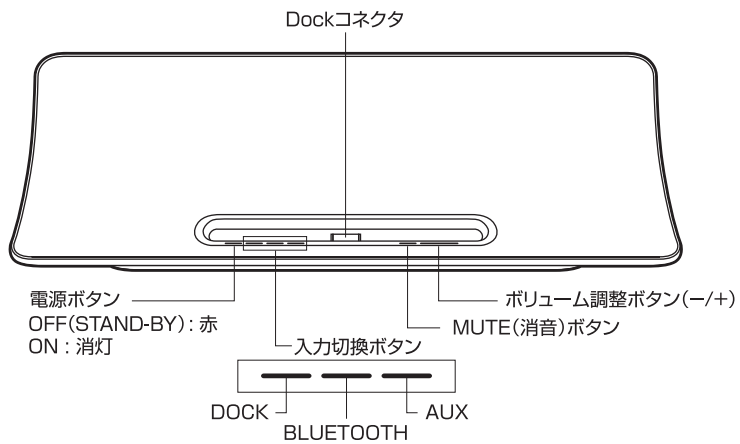
対応プロファイル : A2DP、AVRCP

マルチペアリング : 最大4台までのペアリング情報をスピーカー本体に
メモリー可能

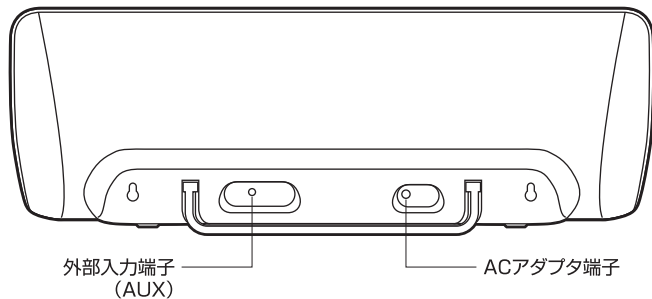
*すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

6. 各部の名称と機能

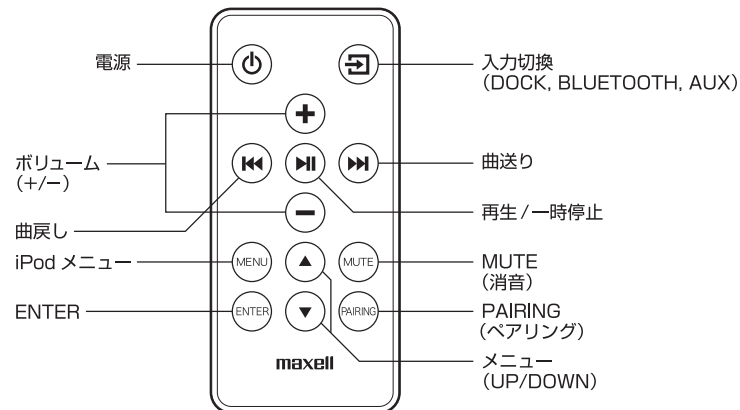
本体前面



本体背面



リモコン



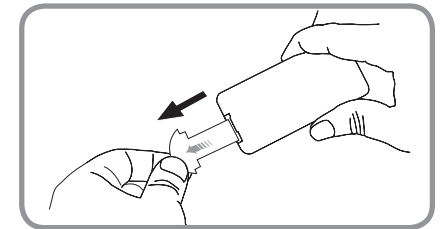
7. 準備をする

リモコンの準備

リモコンの絶縁シートを取り出します。

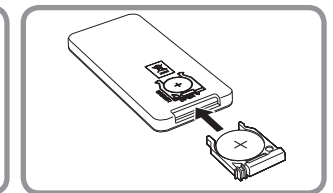
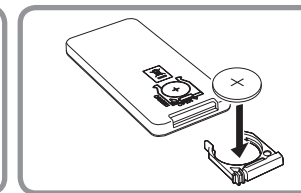
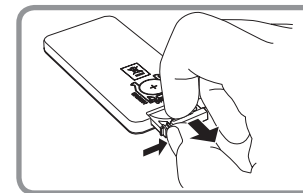
※付属のリモコンには、おためし用電池があらかじめ入っています。

初めてご利用の際には、電池カバーを開け、絶縁シートを取り出してご利用ください。



リモコンの電池交換

1. カバーのロックをはずし、スライドさせて開けます。
2. ボタン電池を入れ替えます。(CR2025)
3. カバーをスライドさせて閉めます。

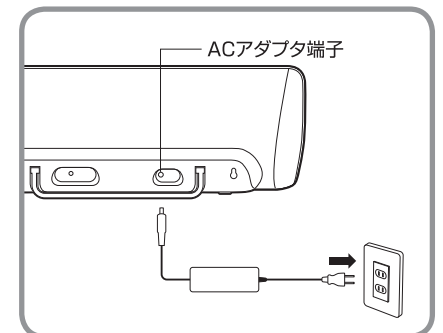


警告

電池の向きを正しく入れてください。

ACアダプタを接続します。

スピーカー裏面のACアダプタ端子に付属ACアダプタのジャックを差し込み、ACアダプタに電源コードを差し込んだ後、電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



警告

付属のACアダプタ・電源コード以外は使用しないでください。

8. Dockコネクタに接続して音楽を聴く

1. iPod/iPhone/iPadを接続します。

お手持ちのiPod/iPhone/iPadのDockコネクタとスピーカー本体のコネクタ端子を合わせて接続します。

*iPod/iPhone/iPad接続時はDockコネクタに対し垂直に接続してください。

*iPod/iPhone/iPadの取り付け・取り外しや持ち運びの際、Dockコネクタに負荷がかからないようにしてください。
Dockコネクタ破損のおそれがあります。

2. スピーカー本体の電源をONにします。

3. スピーカー本体のDOCKボタンまたはリモコンの入力切換ボタンを押してDOCKランプを点灯させます。

4. iPod/iPhone/iPadの音楽を再生します。

スピーカーより音楽が再生されますので、ボリューム調整ボタンでお好みの音量に調節してください。

※リモコン操作でiPod/iPhoneの操作ができます。

リモコンのMENUボタンを押し、△ボタンを押してアルバムやアーティスト曲を順に選択し、ENTERボタンを押すと選んだ曲が再生されます。

※iPod nano 6Gではメニューの移動や選択ができませんので、nano本体で操作してください。

5. 音楽を聴き終えたら

音楽を聴き終えたら、スピーカー本体の電源をOFFにしてiPod/iPhone/iPadを取り外します。

9. Bluetooth接続で音楽を聴く

お手持ちのBluetoothを搭載したスマートフォンや携帯電話の音声をワイヤレスで送信し、スピーカーより再生することができます。最初に接続する場合には以下のペアリングをおこなってください。以降はペアリングをせずに接続ができますが、近くに別の機器や電子レンジ等の送信源がある場合には接続されない場合があります。この場合は再度ペアリングをおこなってください。

1. お手持ちのBluetooth機器とスピーカーを1m以内に置いてください。

2. お手持ちのBluetooth機器の電源を入れ、Bluetooth接続に設定してください。

※設定については、機器の取扱説明書をご確認ください。

3. スピーカー本体の電源をONにします。

4. スピーカー本体のBLUETOOTHボタンまたはリモコンの入力切換ボタンを押してBLUETOOTHを選択すると、ランプがゆっくりとした点滅を繰り返し、ペアリングモードとなります。

5. お手持ちのBluetooth機器では検出した機器の一覧が画面に表示されますので、一覧の中から“MXSP-BT3000”を選択し接続操作をおこないます。スピーカー本体のBLUETOOTHランプが点滅から点灯となればペアリング完了です。

※BLUETOOTHランプが点灯とならない場合は、再度4項から設定してください。

※お手持ちのBluetooth機器でパスワードの入力を要求されたら“0000”を入力します。パスワードは、パスコード、パスキー、PINコードなどと呼ばれる場合があります。

※お手持ちのBluetooth機器を接続した状態で、別のBluetooth機器に接続する場合は、BLUETOOTHボタンを約2秒長押しするとペアリングモードとなり、BLUETOOTHランプが早い点滅をはじめ、別の機器とペアリングすることができます。

10. その他の機器で音楽を聴く

6. お手持ちのBluetooth機器の音楽を再生します。

7. スピーカー本体のボリュームとお手持ちのBluetooth機器のボリュームでお好みの音量に調整してください。

※Bluetooth通信の距離は約8mです。この範囲内で機器を設置してください。

※お手持ちの機器がプロファイルA2DP (Advanced Audio Distribution Profile)に対応していない場合は、スピーカーから音声は再生されません。

※スピーカーのパスワードは"0000"に固定されています。パスワードが"0000"ではないBluetooth機器とは接続することができません。

※SCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しており、SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音声をスピーカーで聴くことができます。ただし音声には若干の遅延が生じます。

8. 音楽を聴き終わったら、お手持ちのBluetooth機器の再生を停止して、スピーカー本体の電源をOFFにしてください。

ステレオミニジャックを搭載したオーディオ機器は、スピーカー背面のステレオミニプラグ端子に接続することで音楽を聴くことができます。

1. お手持ちのオーディオ機器とスピーカー背面の外部入力端子(AUX)を市販のステレオミニプラグケーブルで接続します。

2. スピーカー本体の電源をONにします。

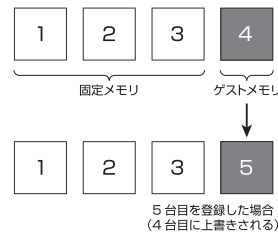
3. スピーカー本体のAUXボタンまたはリモコンの入力切換ボタンを押してAUXランプを点灯させます。

4. お手持ちのオーディオ機器を再生します。

スピーカーより音楽が再生されますので、スピーカーのボリューム調整ボタンおよびお手持ちのオーディオ機器のボリュームでお好みの音量に調節してください。

■ペアリングについて

ペアリングとは、Bluetoothで接続する機器の登録をおこなうことをいいます。
このスピーカーには最大4台までのペアリング情報を登録することができます(マルチペアリング)。最初の3台は固定で登録され、4台目以降はゲストメモリに上書きされるようになっています。よくお使いになる機器を最初にペアリングすると、毎回自動的に接続することができて便利です。



■ペアリング情報の消去

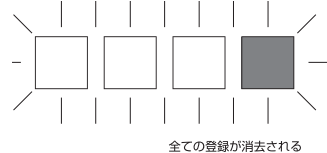
固定メモリに登録した機器を変更するときは、既に登録した4台分のペアリング情報を消去して、新たにペアリングをおこなってください。

1. スピーカー本体の電源をONにします。
2. スピーカー本体またはリモコンの入力切換ボタンを押してBLUETOOTHランプを点灯させます。

※このときBluetooth機器は接続しないようにしてください。

3. リモコンのMENUボタンを約3秒長押ししてください。
スピーカー本体のBLUETOOTHランプが約10秒間早く点滅し、すべてのペアリング登録情報が消去されます。

4. 新たにペアリングをおこなってください。(前ページ5項~参照)



11. iPod/iPhone/iPadの充電機能

1. お手持ちのiPod/iPhone/iPadのDockコネクタと本体のコネクタ端子を合わせて接続します。
2. iPod/iPhone/iPadの画面に [充電中マーク] が表示されれば充電中となります。
3. iPod/iPhone/iPadの画面に [充電完了マーク] が表示されれば充電完了です。
4. 充電が完了したらiPod/iPhone/iPadをスピーカーより取り外してください。

12. 故障かな?と思ったときは

「故障かな?」と思ったときは、下記の項目をチェックしてみてください。

症状	対策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプタとスピーカーおよび電源コンセントとの接続を確認してください。・ ACアダプタと電源コードの接続を確認してください。・ スピーカーの電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押してください。
音がでない	<ul style="list-style-type: none">・ iPod/iPhone/iPadとスピーカーの接続を確認してください。・ iPod/iPhone/iPadをスピーカーから取り外し、再度接続してみてください。・ iPod/iPhone/iPadが再生状態か確認してください。・ 入力切替が合っているか確認してください。・ スピーカーのボリュームを上げてください。・ Bluetoothランプが点灯しているか確認してください。点滅している場合はペアリングをおこなってください。・ Bluetooth接続機器が再生状態か確認してください。・ Bluetooth接続機器がA2DPに対応しているか確認してください。
音がひずむ、とぎれる	<ul style="list-style-type: none">・ 再生する機器の音量を下げてください。・ 再生する機器のバスブーストなどの機能をOFFにしてください。・ 電波の届く距離は約8mです。また障害物で電波がさえぎられた場合は電波の届く距離が短くなりますので、障害物を取り除くかスピーカーと接続機器の位置を近づけてください。・ 周辺に無線や電子レンジなどの機器がないか確認してください。近くに設置されている場合は場所を移動してください。
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンとスピーカーの距離を近づけてください。・ リモコンの信号をさえぎる障害物がないか確認してください。・ リモコンの電池を交換してください。

動作や表示の問題が解決しない場合は、ACアダプタをはずして接続しなおしてください。スピーカーの設定が初期状態にリセットされます。

13. 主な仕様

実用最大出力	25W+25W
スピーカーユニット	直径60mm×2
再生周波数特性	40Hz～20kHz
音声入力	Bluetooth、Dockコネクタ、直径3.5mmステレオミニプラグ
Bluetooth	Ver. 2.1+EDR (A2DP、AVRCP)、SCMS-T
通信距離	約8m (障害物がない場合)
電源	DC19V/2A (付属ACアダプタ)
消費電力	15W (待機時消費電力:1W未満)
外形寸法	幅480×高さ169×奥行き107mm (突起部を除く)
質量	約1.5kg (本体のみ)
付属品	リモコン (CR2025×1個付き)、 ACアダプタ (電源コード付き)

- ・記載の内容は2012年7月現在のものです。
- ・製品の仕様およびデザインは改良のため予告なく変更する場合があります。

14. 保証とアフターサービス

■保証書に関して

保証書はかならず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

■部品の保有期間について

本製品の部品の保有期間は5年です。

日立マクセル株式会社 | お客様ご相談センター
〒102-8521 | TEL.(03)5213-3525
東京都千代田区飯田橋2-18-2 | FAX.(03)3515-8261

<http://www.maxell.co.jp>